



# 進路指導だより

～一人一人のよりよい生活を考えて～

令和7年2月3日発行

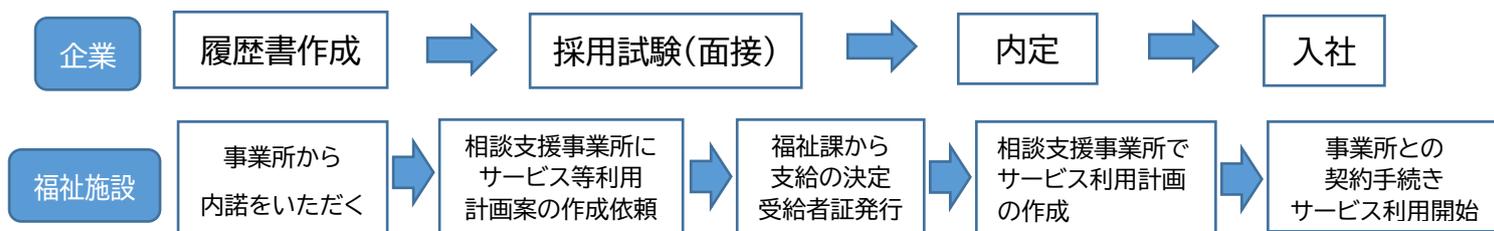
茨城県立結城特別支援学校  
進路指導グループ

## 第Ⅲ期現場・校内実習が無事終わりました。

高等部3年生にとっては、学校生活最後となる実習。在校生にとっては、今年度最後となる10日間の現場・校内実習が無事終了しました。これまでの課題がしっかりと改善克服できたかどうかを確認するよい期間となる実習期間。高等部生のみなさん、有意義な実習は送れましたでしょうか。今週は実習の成果と課題をしっかり振り返り、これからの生活に活かして欲しいと思います。



高等部3年生は、第Ⅲ期の実習を終え、今後各事業所との契約の手続きをおこなっていきます。大まかな流れとしましては、以下のとおりとなります。なお、A型事業所に関しては、履歴書作成や採用試験を実施する事業所があります。



## 卒業を迎える高等部普通科3年生の 保護者の方々にお聞きしました。

### 質問1. 進路先をどのように決めましたか。

- ・ 高等部2年生の時に実施した職場体験での経験を参考に、家族で相談をした
- ・ 本人が興味をもっている作業内容があるかどうか
- ・ 本人ができそうな作業があるかどうか
- ・ 自宅から自力通勤が可能であるかどうか
- ・ 放課後デイサービスで子どもの実態に合っていたから
- ・ 本人の『この事業所に行きたい』という希望を第一に考えた
- ・ 本人がどの程度働く上で必要な力を身に付けているかを考えて進路先を検討した
- ・ 本人が1番過ごしやすい環境を第一に考えた

### 質問2. 相談支援事業所をどのように決めましたか。

- ・ 通っている放課後等デイサービスで、事業所を行っているとの情報を得た
- ・ 学校が紹介してくれた一覧の中から選んだ
- ・ 市役所が紹介してくれた一覧の中から選んだ

### 質問3. 進路先を決める上で、悩んだこと、相談したことはありましたか。

- ・ 本人の実態を考慮して、生活介護の施設にするか就労継続支援 B 型の施設にするかを悩んだ
- ・ 本人がやれそうと納得し、チャレンジしてみたいと感じたところを先生にお願いした
- ・ 勤務時間の長さ
- ・ 通勤距離
- ・ 仕事の内容
- ・ 送迎があるかどうか

### 質問4. 手続き(障害者就労・生活支援センター・相談支援事業所等)をする上で、困ったことはありましたか。

- ・ 初めてのことで、手続き前は分からないことばかりだった。しかし、分からないことがあれば、その都度先生方に教えてもらったり、手続きの時期がきたら知らせてもらえたりしたので、手続きはスムーズに行うことができた

### 質問5. これから進路を決めていく在校生へアドバイスがあればお願いします

- ・ 分からないことがあれば、その都度学校や福祉課等の関係機関に相談したほうがよい
- ・ 子どもが考えてる自分の将来を聞き出せたら、少しは参考になると思う
- ・ 子どもに合った場所に決めた方がよい
- ・ 実習を行うと子どもの意外な一面がみられたりすることもあるので、何か所か見たり実習を行ったりしたほうがよい
- ・ 実習前の事業所の見学は何ヶ所もみておくと良い
- ・ 子どもが過ごしやすい環境、雰囲気のある事業所であることが第一だと思う
- ・ お昼ご飯の料金が各事業所で違うので、事前に把握しておくとうい
- ・ 送迎がない場合、自力で通えるかどうかも考慮しておくとうい
- ・ 仕事時間が各事業所で違うので、自分の子はどのくらいの時間なら 1 日を通して過ごせるのかを調べておくとうい
- ・ 信頼できる事業所かどうかを実際に実習や見学をして感じておくとうい

高等部普通科3年保護者のみなさま、アンケートへの回答ありがとうございました。たくさん参考になる意見がありました。在校生の保護者の方々に情報を共有させていただき、今後の進路選択の参考にさせていただきます。

在校生のみなさんは、ぜひ今回のアンケート結果をご覧になっていただければと思います。特に高等部1年生は、来年度から始まる現場実習に向けた事業所検討の参考に。高等部2年生は、来年度いよいよ進路先決定に向けた各関係機関との手続きが始まっていきますので、ぜひ参考にさせていただければと思います。